

別記様式第 1 号

山形のうまいもの開発・販路開拓支援事業 事業計画（実績）書

1. 事業の内容及び区分 [該当を○で囲む]

- ① 加工品開発 (A 新商品開発・B 既存商品のパッケージ改良のみ)
- ② 新商品販路開拓・拡大 (2. 事業実施主体が①又は②のみ対象)

2. 事業実施主体の区分 [該当を○で囲む] ① 農林漁業者

- ② 農林漁業者又は食品製造業者 (両者の連携によるもの)
- ③ 販売業者 (①又は②に製造を委託する者)

3. 事業実施主体の概要

○農林漁業者 (2. 事業実施主体が①、②又は③の場合記載)

事業実施主体名：		代表者名：	
住所又は主たる活動拠点の所在地・連絡先		住 所：	
		連絡先 (電話番号等)：	
資本 (出資) 金額	千円	設 立 年 月 日	年 月 日
従業員数 (常雇)	人		

○食品製造業者 (2. 事業実施主体が②又は③の場合記載)

事業実施主体名：		代表者名：	
住所又は主たる活動拠点の所在地・連絡先		住 所：	
		連絡先 (電話番号等)：	
資本 (出資) 金額	千円	設 立 年 月 日	年 月 日
従業員数 (常雇)	人	業 種	

○販売業者 (2. 事業実施主体が③の場合記載)

事業実施主体名：		代表者名：	
住所又は主たる活動拠点の所在地・連絡先		住 所：	
		連絡先 (電話番号等)：	
資本 (出資) 金額	千円	設 立 年 月 日	年 月 日
従業員数 (常雇)	人	業 種	

4. 事業連携体制 (3. 事業実施主体以外の構成員を記載)

連携する構成員 (氏名・企業名・機関名等)	構成員の役割

5. 開発する加工品の具体的な内容 (1. 事業の内容が①の場合のみ記載)

<p>(1) 商品のコンセプト</p> <p>(2) パッケージデザインのイメージ</p>
--

別記様式第 1 号

6. 県産農産物等の利用計画

(1) 利用する県産農産物・仕入先・予定使用量（農産物毎に記載）

(2) 農業への波及効果

7. 販売戦略

(1) 販売エリア・販売場所

(2) 市場ニーズ

(3) 競合製品との差別化

(4) 購入ターゲット

(5) 販売・PR方法

8. 取組の効果

○地域への波及効果

9. 販路開拓・拡大事業内容（1.事業の内容が②の場合のみ記載）

(1) 対象商品となる新商品

(2) 支援事業で予定している事業内容

（予定している事業をすべて記載（出展する展示会等の名称（該当する場合のみ）））

(2) 過去3か年に出展した商談会等

別記様式第 1 号

10. 販売計画等

◆ 2. 事業実施主体が①の場合記載

○農林漁業者

事業対象商品名 ()	現 状	1 年目	2 年目	3 年目
販売額① (円)				
単価 (円)				
販売数量 (個、kg、等)				
生産・販売経費②				
収 益 (①－②)				

※ 事業対象商品に係る販売額が3年後に現状の1.2倍以上となる販売計画であること。

※ 事業対象商品が多数にわたる場合は必要に応じて様式をコピーし、商品別に記入すること。

※ 1～3年目の計画の概算については、通年(1～12月)で記入すること。

<参考>上記の事業対象商品に活用される県産の農林水産物について記入

生産品(県産農林水産物)名 ()	現 状	1 年目	2 年目	3 年目
販売額① (円)				
単価 (円)				
販売数量 (個、kg、等)				
生産・販売経費②				
収 益 (①－②)				

※ 生産品が多数にわたる場合は必要に応じて様式をコピーし、生産品別に記入すること。

※ 1～3年目の計画の概算については、通年(1～12月)で記入すること。

◆ 2. 事業実施主体が②の場合記載

○食品製造業者

事業対象商品名 ()	現 状	1 年目	2 年目	3 年目
販売額① (円)				
単価 (円)				
販売数量 (個、kg、等)				
生産・販売経費②				
収 益 (①－②)				

※ 事業対象商品の3年目の販売額が、2年目の販売額の1.2倍以上となる販売計画であること。

※ 商品が多数にわたる場合は必要に応じて様式をコピーし、商品別に記入すること。

※ 1～3年目の計画の概算については、通年(1～12月)で記入すること。

別記様式第 1 号

○農林漁業者

生産品（県産農林水産物）名 （ ）	現 状	1 年目	2 年目	3 年目
販売額① （円）				
単価 （円）				
販売数量 （個、kg、等）				
生産・販売経費②				
収 益 （①－②）				

※ 生産品が多数にわたる場合は必要に応じて様式をコピーし、生産品別に記入すること。

※ 1～3年目の計画の概算については、通年（1～12月）で記入すること。

◆ 2. 事業実施主体が③の場合記載

○販売業者

事業対象商品名 （ ）	現 状	1 年目	2 年目	3 年目
販売額① （円）				
単価 （円）				
販売数量 （個、kg、等）				
生産・販売経費②				
収 益 （①－②）				

※ 事業に係る対象商品の3年目の販売額が、2年目の販売額の1.2倍以上となる販売計画であること。

※ 商品が多数にわたる場合は必要に応じて様式をコピーし、商品別に記入すること。

※ 1～3年目の計画の概算については、通年（1～12月）で記入すること。

○食品製造業者

事業対象商品名 （ ）	現 状	1 年目	2 年目	3 年目
販売額① （円）				
単価 （円）				
販売数量 （個、kg、等）				
生産・販売経費②				
収 益 （①－②）				

※ 事業対象商品の3年目の販売額が、2年目の販売額の1.2倍以上となる販売計画であること。

※ 商品が多数にわたる場合は必要に応じて様式をコピーし、商品別に記入すること。

※ 1～3年目の計画の概算については、通年（1～12月）で記入すること。

別記様式第1号

○農林漁業者

生産品（県産農林水産物）名 （ ）	現 状	1 年目	2 年目	3 年目
販売額① （円）				
単価 （円）				
販売数量 （個、kg、等）				
生産・販売経費②				
収 益 （①－②）				

※ 生産品が多数にわたる場合は必要に応じて様式をコピーし、生産品別に記入すること。

※ 1～3年目の計画の概算については、通年(1～12月)で記入すること。

1 1. 下記の支援事業を活用した商品の販売状況

[活用した支援事業すべてを○で囲む]

- ① 地域土産品開発支援推進事業 ② 山形のおいしい土産品開発支援事業
 ③ 農林水産業創意工夫プロジェクト支援事業 ④ 元気な6次産業化ステップアップ支援事業
 ⑤ 食産業王国やまがた推進事業 ⑥ 山形のうまいもの創造支援事業
 ⑦ 山形のうまいもの商品力・販売力強化事業

<記入例:①(上記の番号)、H28年度(活用年度)、旨い煎餅(開発した商品名)、
 H29年度:5,000袋(販売数量)、4,000千円(販売額)、H30年度:6,000袋(販売数量)、4,800千円(販売額)>

※ 平成25年度から令和元年度までの間、上記の支援事業を活用した実績のある事業者のみ記入すること。

1 2. 事業費内訳（1.事業の内容が①の場合はA～Dを記載、②の場合はE・Fを記載）

区 分	内 容	補助対象事業費	備 考
A 会議等開催費			
B 調査検討費			
C 新商品開発費			
D 既存商品改良費			
E 出展経費			
F 販売促進活動費			
合 計			

※ 内容欄には交付要綱別表に記載の「補助対象経費」区分毎に記載すること。

別記様式第 1 号

1 3. 事業実施スケジュール（1 年を通しての事業計画全体のスケジュールを記載）

取組内容	年								
	月	7	8	9	10	11	12	1	2
<記入例> 苗栽培及び収穫		→							
商品設計・試作品作り		←	←	←	←	←	←	←	←

1 4. 事業完了

令和 年 月 日 完了 [予定]

別記様式第 1 号

15. 事業の取組実績（事業実績書において記載する）

- ・ 本事業で加工品開発、新商品販路開拓・拡大に取組んだ経緯や内容
（誰といつ、何を実施したかを具体的に記載）
 - ・ 本事業に取組んだ成果
- ※別途パンフレット、写真等を添付する。

（注1）記入欄が不足する場合は、適時行を増やすこと。また、複数ページにわたる記載も可とする。

（注2）事業実績書は、取組み結果に応じて事業計画書を更新すること。

（注3）事業の取組み実績は、事業実績書において記載すること。